

俳句チーム、二年ぶり二度目の俳句甲子園 全国大会へ出場決定！！



6月10日(土)大垣市むすびの地記念館にて行われた「**第20回俳句甲子園大垣大会**」にて、大垣商業高校俳句チームが優勝し、8月下旬に松山で行われる全国大会への切符を獲得しました。俳句甲子園は、俳句の完成度に加えて、ディベートによる句の鑑賞力も試される、5人一組で行う対戦形式の俳句大会です。

一昨年2度目の出場で優勝し、全国大会に初出場したものの予選リーグで敗退。昨年は聖マリア女学院高校に敗れ、全国大会出場を逃しました。それから1年、俳句チームは新メンバーを迎え、「打倒聖マリア」を目標に、部活動の合間を縫って週に1回の俳句練習を重ねてきました。「この俳句では意味が伝わらない、もっといい表現はないか」と、何度も俳句を見直し、8点句を目指してきました。ディベート練習でも、ほぼ瞬間的に俳句を理解し、質問する力を養うことや、自分たちの俳句を徹底的に理解し、よさを表現できるように、時間を測りながら何度も練習しました。そして、本番では、全国大会の優勝経験もある三重県の高田高校、今まで2連敗のライバル聖マリア女学院高校に勝ち、決勝戦ではやはり全国大会出場経験の多い宇治山田高校と対戦し、2年ぶりの優勝を勝ち取りました。決勝戦ではここ一番の集中力を発揮し、自分たちの俳句の良さを滑らかに語りあげ、相手の俳句について粘り強く問いつめ、静かな闘志をむき出しにしてディベートに臨んでいきました。



優勝が決定したのは「ガーベラや円陣の手に力湧く」の一句で、「部活動の試合前に円陣を組み、重ねた手のぬくもりと手を押す力に仲間との絆を感じ、さらに力が湧いてくる」というこの句は、高校生らしさとわかりやすさを認められ8点句になりました。判定で大商俳句チームに赤旗が5本上がった瞬間、会場全体にワーツという歓声が上がりました。指導してくださった大垣市の方々や応援してくださったすべての方々へ、感謝あるのみです。これからは全国大会に向けての俳句作りに精進しますので、応援よろしくをお願いします。

全国大会は8月18日(金)~20日(日)に以下の場所で開催されます。

松山大学(抽選会・敗者復活句作成) 8月18日(金)

大街道商店街特設会場(予選リーグ) 8月19日(土)

松山市総合コミュニティセンター(決勝) 8月20日(日)

★俳句甲子園のホームページは <http://www.haikukoushien.com/>です。

是非、一度御覧ください。なお、全国大会の様子を youtube で視聴できます。

俳句チームメンバー

3 A 吉川 奈穂

3 F 布施 佑佳

山本 帆紀

3 I 宮野 皓輝

2 I 岩崎 茉裕

鹿野 桃加